

今年梅雨入りが早く、雨がよく降りました。しかし、今週は、6月というのに30度をこえる日が続き、夏が一気にやってきたように感じます。子どもたちは、明日からはじまる学校水泳を楽しみにしています。1学期もあとわずかです。「しっかり学ぶ子」として、最後のひとふんばりです。

あいさつする子
しっかり学ぶ子
たのしく遊ぶ子

○豊かな心を育みます

充実した児童集会に

毎週火曜日の朝は、児童集会が体育館で行われます。合図の音楽が流れると、子どもたちは、ろうかに並んで体育館に入ってきます。5・6年生はいつも早く並んで体育館に入り、お手本を示してくれました。今では、全学年が、5分間で移動できるようになりました。

児童委員会の進行のもと、各委員会が、1年生にもわかるように工夫しながら、ポイントを押さえたお知らせをします。また、6月から、集会の歌「あの青い空のように」を4年生が舞台上で歌い、みんなをリードしています。



人前で何かを伝える経験は、貴重です。児童集会だけでなく、子どもたちの「学校をよくしたい」「楽しいことを計画実行したい」という気持ちを大切に、より主体的な活動ができるよう支援していきたいと考えています。

あおぞら集会をしたよ

6月28日の児童集会で、「あおぞら集会」をしました。あおぞら学級のお友達が、あおぞら学級で得意なところを伸ばしたり、苦手なところをがんばったりしていることを紹介しました。また、6年生が、あおぞら学級のお友達のがんばりを、応援団風に紹介してくれました。発表する人も、聞く人も、真剣な態度でよかったです。



○確かな学力の向上に努めます ○豊かな心を育みます

校区、貝塚のすてきを感じよう 3年

3年生は、社会科で校区探検や市内めぐりを通して、公共施設の場所や働きなどを学習しています。今まで、山手地区公民館、善兵衛ランド、ハート交流館、市民図書館、市役所、市民福祉センター、保健福祉合同センター、自然遊学館などを見学してきました。現在、見たり、聞き取ったり、調べたりしたことをまとめ、発表の準備をしています。また、総合的な学習の時間では、見学したことをもとに、「人に優しいところ」など、貝塚のすてきなところを探しています。



ほけんセンターには、たくさんの点字ブロックがありました。目が不自由な人も来るんだなと思いました。ほかに、手すりや車いすがありました。赤ちゃんだけが来るんじゃないなと思いました。いろんな工夫がされていることが、歩いていて分かりました。

ぎ会で話し合うせきにすわりました。みんなのせきが見えたので、「みんなで話し合うので、やっぱり見えるようになってるんやな。」と思いました。つくえには、名ふだとマイクがありました。マイクがあるのは知っていたけど、名ふだがあるのは知りませんでした。



○確かな学力の向上に努めます

教えて考えさせる授業の研究 5年

6月29日(水)の6時間目、本校の校内研究委員会で検討した指導案をもとにして、貝塚市教委の学校人権教育課長の鈴木司郎先生が、模範授業をしてくださいました。5年生の体積の公式を学習するところです。今回の研修で、「子どもたちの予習のわかり具合を授業前に確認しておく、教えるポイントがはっきりし、個々の児童への支援も充実できること」や「子ども同士の教え合いや学び合いを充実させるためには人間関係作りが重要であること」などが、再確認できました。

子どものコメント(授業前)→(授業後)

- わかりません。→たて×横×高さの意味がわかった。たて・横・高さがちがう方向でも答えは同じだな。
- だいたいわかりそうです。→はじめはよく分からなかったけど、友達に教えてもらったりしたら分かるようになった。分かってよかった。
- 3つの辺の長さをかけるのは初めてだ。→1つの頂点からたて、横、高さがつながっているなんてすごい。まちがわない方法を知れてよかった。



○健やかな体を育みます

よくかんで食べると...

6月13日から1週間、大阪府立大学の石本由希さんが、栄養教育実習にきました。実習授業として、食育の授業を2・4・5年の教室で実施しました。



教師が一方的に与える教育ではなく、児童に考えさせ、自ら学んでいくことこそが、教育のあり方であると実感することができました。(石本さん)

かみごたえがある食べ物がいっぱいあるとわかった。よくかむことがとても大事とわかった。かみごたえがある食べ物を30回かもうと思った。

石本先生の作った紙芝居は、とてもすてきでした。私もできたら家で作って家族に見せてあげたいです。

「しょうか」ということばを、しりました。よくかむと、のうがはたらくとしりました。

わたしは、小魚がきらいでも、きゅうしょくは、のこさず食べなきゃだめだなともいいました。